

平成17年度に行った主な事業

協働で進めるまちづくり

- 市民協働促進基本方針の策定
- 行政評価システムの導入
- 上植野コミュニティセンター大会議室改修
- 杭州市友好交流20周年公式訪中団の派遣
- 男女共同参画条例の制定
- 市民ガイドブック改訂版の発行



▲女と男のいきいきフォーラム

健康で明るいまちづくり

- 乳がん検診にマンモグラフィ導入
- 介護予防事業の実施
- あらぐさ福祉会へ施設整備補助
- 第3・第5保育所保育室等改修
- 第6保育所の入所定員増
- 育児支援家庭訪問事業の実施



▲子育て支援センターさくら

心の豊かさを育むまちづくり

- 図書館インターネット貸出予約システム導入
- ワイヤレスセキュリティーシステム(小学校不審者対策)
- 物集女公民館・上植野公民館改修工事
- 小学校教室に扇風機の設置
- 京都みらいネット接続(光回線)
- 総合型地域スポーツクラブ育成補助



▲わいわいスポーツクラブ

安心・安全なまちづくり

- 防災資材保管庫(第5向陽小学校)の購入
- 総合防災訓練の実施
- 石田川2号雨水幹線発進基地の整備(下水道事業会計)
- 老配水管布設替工事(水道事業会計)
- まちづくり条例策定調査
- 緑の基本計画策定調査



▲総合防災訓練

未来を拓く活力あるまちづくり

- 地産地消推進体験農園の開設
- 上植野地区かんがい用水井戸新設工事補助
- 向日市商店街にぎわい創出事業補助
- 観光環境整備調査の実施
- 北部地域土地区画整理事業
- 寺戸幹線1号拡幅改良工事



▲地産地消体験農園

市民一人当たりの支出

民生費 9万3,543円

市民生活の安定と児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉などのための経費



総務費 3万3,461円

市が所有する土地や建物など財産の維持管理、職員の給与、広報、統計、選挙、国際交流、女性政策などの経費

衛生費 3万1,281円

生活習慣病予防など健康対策、環境対策、ごみの収集など、市民の衛生的な生活を確保するための経費



土木費 2万8,683円

道路、公園などの整備・管理、都市計画などまちづくりのための経費

教育費 2万5,416円

児童生徒の教育環境の向上や学校施設の管理など学校教育のための経費、生涯学



習の推進や文化施設の運営など社会教育のための経費

公債費 2万3,865円

市債(市の借金)の元金と利子の返済のための経費

消防費 1万5,450円

防災や消防、救急業務のための経費



議会費 4,609円

議会の活動のための経費

商工費 2,137円

中小企業の育成などの商工や観光振興のための経費

労働費 1,755円

勤労者住宅資金融資など勤労者を支援するための経費

農林水産業費 1,194円

農業の振興などのための経費

ことばの説明

- ※1【実質単年度収支】 歳入歳出の中には実質的な黒字要素(基金の積立、市債の繰上償還)および赤字要素(基金の取崩)が含まれており、単年度収支からこれらの要素を除外した額。
- ※2【財政調整基金】 地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てたもの

で、大幅な税収減や災害などの予測できない事態に対応するための市の貯金。

※3【公債費比率】 公債費の一般財源(地方税および地方交付税など)に占める割合。

※4【臨時財政対策債】 地方一般財源の不足に対処するため、投資的経費以外の経費にも充当できる特例地方債のこと。

一般会計決算を家計に例えると

向日市の家計簿

市の決算額は億単位のため、このままでは実感が湧きにくいものです。そこで、市の財政状況をより分かりやすくするために、性質は異なるものですが、一般会計決算を1か月の家計に置き換えてみました。1か月の収入を40万円として計算しています。

収入は、所得税・市府民税や社会保険料を控除した額としています。

【予算上の項目】

- 市税(62億8,909万円)
- 地方交付税、国・府支出金など(58億6,695万円)
- 繰入金(7億3,115万円)
- 市債(8億4,370万円)
- 使用料および手数料など(6億8,137万円)
- 繰越金(1億6,106万円)
- 歳入(145億7,332万円)

収入	
月収(給料など)	17万2,619円
親などからの援助	16万1,033円
預貯金の引き出し	2万0,068円
借金(ローン)	2万3,157円
雑収入	1万8,702円
前月の残り	4,421円
収入の合計	40万円

支出

食費	10万0,660円
医療費など	6万5,022円
借金返済	3万5,867円
光熱水費・家賃	5万2,430円
家の増改築・補修	1万7,753円
子どもへの仕送り	5万7,729円
町内会費など	6万2,409円
預貯金	1,150円
支出の合計	39万3,020円

【予算上の項目】

- 人件費(36億6,738万円)
- 扶助費(23億6,898万円)
- 公債費(13億677万円)
- 物件費(19億1,018万円)
- 普通建設事業費、維持補修費(6億4,679万円)
- 繰出金(21億325万円)
- 補助費等、投資及び資金貸付金(22億7,376万円)
- 積立金(4,189万円)
- 歳出(143億1,900万円)